

言語と移動： “The Sociolinguistic Situation in Estonia”

ロシアに接するバルト三国の1つであり、言語的にはフィンランド語と近い関係にあるエストニア語を公用語とするエストニアにおける言語景観について、タリン大学のアナスタシア・ザブロドスカヤ先生にお話いただきます。ザブロドスカヤ先生は、ヨーロッパの社会言語学やインターカルチャル・コミュニケーションの分野で長年精力的なご研究を行ってきた方で、今回の講演会では言語学を専門としない方でもわかりやすくお話していただく予定です。

日時：5月16日30日に延期（火）17：00～18：30

場所：オンライン

講演：Anastassia Zabrodskaja (Tallinn University 教授)

使用言語：英語

申込方法：お申し込み専用フォーム

<https://bit.ly/Promis20230516>

こちらのQRコードからもお申し込み可能です→



講師略歴

エストニア、タリン大学博士号（言語学）取得後、タルトゥ大学研究員を経て、2011よりタリン大学に着任。現在、Baltic Film, Media and Arts 学科にてインターカルチャラル・コミュニケーション分野の教授および Communication Management Master's programme 研究科長を務める。専門は社会言語学、インターカルチャラル・コミュニケーション。特にエストニアやカザフスタンにおけるロシア語系移民の言語生活や、多言語使用状況等について多数の研究業績がある。